

2024(令和6)年度「講師プロフィール・講義要項」

科目名	中国語
講師名	丸山浩明
肩書	外国語学部教授
【講師プロフィール】 最終校： 二松学舎大学大学院文学研究科博士課程修了 博士(文学) 略歴： 中国上海の復旦大学に2年間国費留学。中国国内を各地視察した経験を持つ。教科書や辞書『漢辞海』の編纂に携わる。現代中国語はもちろん、漢文訓読を利用した古典から現代までをこなすエキスパート。	
受講生へのメッセージ 世界で母語とする人口が最も多いとされる中国語利用者。日本国内でも、私たちの周囲に多くの中国人が生活しています。現代中国語は、簡体字という簡略化した漢字とピンインと呼ばれるローマ字発音表記とを利用して、多民族の壁を乗り越える普通話(いわゆる標準語)の教育が進められています。この講座でも、中国国内の教育に則って、中国語の日常会話を学習します。使えない話せないのでは、学習の甲斐がありません。あわてず、あせらず、あきらめずに、話せる中国語を身につけましょう。	
授業概要 「音が良ければすべて良し」という考え方があります。言葉は音楽ですから、心地よい正確な伝達をしっかりと練習します。音の理解から始めて、簡体字を見て読めるようにする、ピンインを理解することを最初の目標にします。そして、日常生活で多用される基本的な挨拶や容易な短い表現を修得することを第2段階の目標にします。10回の練習で、自己紹介ができることを最終の目標にしましょう。基礎が固まれば、自分で理解する範囲を広げられますよ。	
1	言葉の仕組みと中国概説の理解、発音の学習1
2	発音の学習2、挨拶 人称代名詞や名前の言い方、“是”述語文その1
3	発音の学習3、“是”述語文その2、指示代名詞を使った言い方
4	数の理解 年齢の聞き方、年月日・曜日の言い方聞き方、時刻の言い方聞き方
5	動詞述語文1 動詞と目的語の組み合わせを覚える
6	動詞述語文2 所有を表す「有」と存在を表す「在」
7	形容詞述語文1 程度の言い方聞き方
8	形容詞述語文2 比較の言い方
9	よく使う助詞や助動詞
10	自己紹介をしよう！
使用テキスト・参考書 プリントを利用します。辞書は講座内で紹介します。便利な紙辞書としては『新華字典』(商務印書館)と『中日字典(第3版)』(小学館)がおすすめです。	